

資料提供			
月日(曜日)	担当課名	TEL	職・担当者
平成28年11月8日(火)	鳥取県中部地震 支援本部	088-621-2280	金井次長

鳥取県中部を震源とする地震に関する徳島県の支援状況について

◎本日の主な動き (11/8 16時00分現在)

(1) 庁内支援体制

- 10月21日 14:07 危機管理部内において情報収集開始
 15:00 「鳥取地震に関する支援本部」設置
 15:30 第1回会議(本部長:危機管理部長)開催

(2) 人的支援

○リエゾン 鳥取県災害対策本部等にて連絡員業務に従事

- (第1陣) 3名(10月21日~10月23日) (第2陣) 2名(10月23日~10月29日)
 (第3陣) 1名(10月26日~10月29日) (第4陣) 3名(10月28日~11月1日)
 (第5陣) 1名(11月1日~11月3日)

○消防防災航空隊 鳥取航空隊の指揮下で業務に従事

- 3名(10月21日~10月23日)

○被災建築物応急危険度判定士・被災宅地危険度判定士

湯梨浜町、北栄町等において建築物及び宅地危険度判定業務に従事

- (第1陣) 4名(10月22日~10月27日・建築物2名、宅地2名)
 (第2陣) 11名(10月23日~10月27日・統括1名、建築物4名、宅地6名)
 (第3陣) 10名(10月26日~10月30日・建築物4名、宅地6名)

◎住家被害認定調査チーム

倉敷市・北栄町・湯梨浜町で罹災証明発行受付業務及び被害認定調査に従事

- (第1陣) 6名(10月23日~10月27日)
 県2名、徳島市2名、阿波市2名
 (第2陣) 7名(10月27日~10月31日)
 県1名、鳴門市2名、藍住町2名、神山町1名、東みよし町1名
 (第3陣) 7名(10月31日~11月4日)
 県1名、美馬市1名、三好市2名、海陽町1名、北島町1名、板野町1名
 (第4陣) 7名(11月4日~11月8日)
 県1名、小松島市2名、松茂町1名、上板町1名、つるぎ町2名

4日 8:30徳島県庁出発、倉吉市・湯梨浜町役場へ到着(午後)、業務開始

5日~8日 倉吉市・湯梨浜町で罹災証明発行受付業務及び被害認定調査に従事

- (第5陣) 4名(11月8日~)
 県2名、阿南市2名

8日 徳島県庁出発

○保健師チーム 湯梨浜町はわい地区等で、高齢者世帯等の巡回訪問
(第1陣) 3名(10月23日～10月27日) (第2陣) 3名(10月26日～10月29日)

○避難所運営支援チーム 倉吉市役所で罹災証明書受付のための資料準備に従事
(第1陣) 4名(10月31日～11月3日)

(3) 物的支援

○ブルーシート約600枚、土のう袋約5,000袋など

10月22日 県立防災センター出発(午後)、倉吉市役所到着(夜)

○ブルーシート固定用PPロープ965巻

10月25日 夜 中部総合事務所へ配送、10月26日 朝 到着

○学校給食用食材(県産ニンジンジュース 1,500本、阿波尾鶏入りレトルトカレー 680食)

10月29日 倉吉市学校給食センターへ配送、10月30日 17:00到着

○「新鮮なっ!とくしま号」

10月29日～10月30日 倉吉市において炊き出し支援

(4) 市町村による支援

○給水支援 10月22日～10月23日 徳島市水道局 湯梨浜町、倉吉市で応急給水

○吉野川市から倉吉市に物資支援 土のう、アルファ化米ほか(職員3名同行)

○吉野川市から倉吉市に職員派遣(住家被害認定調査員4名、災害対策本部支援員1名)

10月25日～10月27日 倉吉市内で住家被害認定調査、倉吉市役所で災対本部支援

◎徳島県町村会から鳥取県町村会への職員派遣

(三朝町・第1陣) 5名(神山町、那賀町、北島町、東みよし町、町村会各1名)

11月7日 自治会館出発

8日 三朝町役場にて罹災証明申請受付、がれき置き場搬入受付業務に従事

(湯梨浜町・第1陣) 3名(勝浦町1名、藍住町2名)

11月8日 自治会館出発

(5) 社会福祉協議会による支援

◎倉吉市において災害ボランティアセンター運営支援

(第1陣) 4名(10月26日～10月31日)

県社協2名、阿波市社協、海陽町社協各1名

(第2陣) 4名(11月1日～11月4日)

県社協1名、阿南市社協、那賀町社協、東みよし町社協各1名

(第3陣) 2名(県社協1名、阿波市社協1名)

11月5日 徳島出発

6日～8日 倉吉市ボランティアセンターにてマッチング調整等の業務に従事

(6) 災害見舞金の贈呈

○10月29日 米子市において徳島県知事から鳥取県知事に災害見舞金30万円を贈呈